

南会津の山2座 齋藤山&小野岳(福島百名山めぐり)

日程：2017年10月31日(火)～11月1日(水)

メンバー：7名(A澤(L)、T本(SL)、F林、H原、N田、齋藤(さ)、齋藤(み))

報告：齋藤(み)

10月31日 齋藤山(1278m)



「齋藤さんと登る齋藤山」なんとも嬉しいタイトルを付けていただき、紅葉真っ只なか、総勢7名いざ行かん。意気込みは良いものの「無線塔保守用道路」を使わせていただき、落ち葉で埋まった細い山道をくねくね登り、まだ行くのかという程つめて・・・歩行時間を短縮をさせていただく。駐車スペースから歩くこと20分、いよいよ登山道入り口の標識、ここからは1時間で山頂にたてるとか。

予報では晴れのはずが厚い雲に覆われた中を先頭切って両齋藤登りはじめます。

今日は気合が入ってます。何んと言われようと私達二人の親戚の山ですから。今年で9回目、秋に行われる「全国の齋藤さん集まれ」のイベントも年々盛んになっているようで今年も10月15日に開催されて数百名が集まったそうです。その時は村総出でお接待されるそうです。

登山道も歩きやすく大きな木々にも名札が付けられていました。疲れも見せずぐんぐん飛ばしていると、下って来た見ず知らずの8人程のパーティーに「齋藤さんですか？」と声をかけられビックリ!!!。そうだここは齋藤山だったんです。

登山口から35分程でヘリポート、色づいた山々の連なりと会津盆地が見渡せます。ヘリポートから5分ほどで齋藤山頂上です。樹林の中の狭い頂上です。皆より一足お先に二人で歓声、そして皆さんと一緒に踏んだ頂上で二度目の喜びをかみしめました。紅葉の美しい季節に登れて大満足の齋藤山でした。



<コースタイム>

登山口 12:50 ~ ヘリポート 13:20~40 ~ 頂上 13:45~14:10 ~ 登山口 15:20

11月1日 小野岳(1383m)



大内登山口、杉木立の一本道から山に入って行く。やがて沢と並行して進み途中沢を渡り返し「最後の水場」に。沢と別れ、葉を落としたブナの林を尾根に向かって高く登っていくと鉄塔のある尾根に出る。左に少し行くと鉄塔、見晴らしが良く大内ダムが見下ろせます。飛び出た尾根を右に、落ち葉で黄色く染まった登山道、色づいた木々の素晴らしい中、小野岳を目指して一登り、目前に黒くどっしりと大きな小野岳が現れる。

一度下ってあれを登り返すのかと意気消沈するも、気持ちを奮い立たせ前へ進むも、これを登れば頂上、これを登れば頂上とかなりの急登を繰り返すと、やっとこさの頂上です。広い頂上には祠があり展望も開けてます。猪苗代湖、磐梯山がかすかに浮かんで見えます。10分程で下山とする。急斜面、落ち葉と木の根で滑り二度尻もちをついてしまいました。

<コースタイム>

大内登山口 8:30 ~ 最後の水場 9:05 ~ 鉄塔 9:35 ~ 頂上 10:50~11:00 ~ 鉄塔 12:00 ~ 登山口 12:25

帰路 会津街道宿場町大内宿にて「クルマそば」で昼食。昼食後大内宿散策。
次に色とりどりの紅葉の中「塔のへつり」を散策。



大内宿

塔のへつり

